



速乾性すり込み式手指消毒剤

グルコジン消毒用ハンドローション1%

クロルヘキシジングルコン酸塩・エタノール製剤

500mL

火気厳禁 アルコール類
危険等級Ⅱ 水溶性

使用期限
製造番号

提携・発売元
中北薬品株式会社
愛知県津島市白浜町字番場52-1

製造販売元
ヤクハン製薬株式会社
北海道北広島市北の里27番地

※※2017年10月改訂 (第4版)
※2016年5月改訂

貯法 遮光した気密容器、火気を避けて保存
使用期限 ラベルに記載

【禁忌】(次の場合には使用しないこと)

- (1) クロルヘキシジン製剤に対し過敏症の既往歴のある者
- (2) 脳、脊髄、耳(内耳、中耳、外耳) [聴神経及び中枢神経に対して直接使用した場合は、難聴、神経障害を来すことがある。]
- ※※(3) 膈、膀胱、口腔等の粘膜面 [クロルヘキシジン製剤の上記部位への使用により、ショック、アナフィラキシーの症状の発現が報告されている。]
- (4) 損傷皮膚及び粘膜 [エタノールを含有するので、損傷皮膚及び粘膜への使用により、刺激作用を有する。]
- (5) 眼

【組成・性状】

1. 組成

本品100mL中、下記の成分を含有する。

有効成分	クロルヘキシジングルコン酸塩 1.0g (1.0w/v%)
添加物	ミリスチン酸イソプロピル、d-ピロリドンカルボン酸ナトリウム液、ヒアルロン酸ナトリウム、エタノール、その他3成分

2. 製剤の性状

本品は無色澄明の粘性のある液で、特異なおいがある。

【効能・効果】【用法・用量】

効能・効果	手指・皮膚の消毒
用法・用量	手指・皮膚の消毒には、洗浄後、1日数回適量を塗布する。

【使用上の注意】

1. 慎重投与(次の場合には慎重に使用すること)

- (1) 薬物過敏症の既往歴のある者
- (2) 喘息等のアレルギー疾患の既往歴、家族歴のある者

2. 重要な基本的注意

- ※※(1) ショック、アナフィラキシー等の反応を予測するため、使用に際してはクロルヘキシジン製剤に対する過敏症の既往歴、薬物過敏体質の有無について十分な問診を行うこと。
- (2) 本剤は希釈せず、原液のまま使用すること。
 - (3) 産婦人科用(膈・外陰部の消毒等)、泌尿器科用(膀胱・外性器の消毒等)には使用しないこと。
 - (4) 本剤の使用中に誤って眼に入らないように注意すること。眼に入った場合には、直ちによく水洗すること。
 - (5) 広範囲又は長期間使用する場合には、蒸気の吸入に注意すること。[エタノール蒸気に大量に又は繰り返しさらされた場合、粘膜への刺激、頭痛等を起こすことがある。]

日本標準商品分類番号	872619
承認番号	22200AMX00860000
薬価収載	薬価基準対象外
販売開始	2010年11月

グルコジン消毒用ハンドローション1%

3. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

(1) 重大な副作用

※※**ショック、アナフィラキシー**(頻度不明): ショック、アナフィラキシーがあらわれることがあるので観察を十分に行い、血圧低下、蕁麻疹、呼吸困難等があらわれた場合は、直ちに使用を中止し、適切な処置を行うこと。

(2) その他の副作用

種類\頻度	頻度不明
過敏症 ^{※1)}	発疹・蕁麻疹等
皮膚 ^{※2)}	刺激症状

- 注1) このような症状があらわれた場合には直ちに使用を中止し、再使用しないこと。
注2) このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。

4. 適用上の注意

(1) 投与経路: 手指・皮膚の消毒以外の目的には使用しないこと。

(2) 使用時

- 1) 反復使用した場合には、脱脂等による皮膚荒れを起こすことがあるので注意すること。
 - 2) 血清・膿汁等の有機物は殺菌作用を減弱させるので、これらが付着している場合は、十分洗い落してから使用すること。
 - 3) 石けん類は本剤の殺菌作用を減弱させるので、予備洗浄に用いた石けん分を十分に洗い落してから使用すること。
 - 4) 引火性、爆発性があるため、火気には十分注意すること。
- ※5) 溶液の状態では長時間皮膚と接触させた場合に皮膚化学熱傷を起こしたとの報告があるので、注意すること。

5. その他の注意

クロルヘキシジングルコン酸塩製剤の投与によりショック症状を起こした患者のうち数例について、血清中にクロルヘキシジンに特異的なIgE抗体が検出されたとの報告がある。

【薬効薬理】

本剤は、使用濃度において栄養型細菌(グラム陽性菌、グラム陰性菌)、酵母様真菌、ウイルス等に有効であるが、細菌の芽胞(炭疽菌、破傷風菌等)及び一部のウイルスに対する殺菌効果は期待できない。

【取扱い上の注意】

- (1) 本剤の付着した白布を次亜塩素酸ナトリウム等の塩素系漂白剤で漂白すると、褐色のシミができることがある。漂白には過炭酸ナトリウム等の酸素系漂白剤が適当である。
- (2) 本剤はアルコールを含有しているため、床にこぼれ落ちると変色する場合がありますので注意すること。
- (3) 薬液を継ぎ足して使用しないこと。

調剤包装単位
(01)04987333021291

GS1

販売包装単位
(17)000000(10)000000
(01)14987333020888

GS1



キャップ: PP
容器: PE
キャップ材: PET
ポンプ: PP, PE
ポンプ袋: PE

215801D (6)